

都市工学科

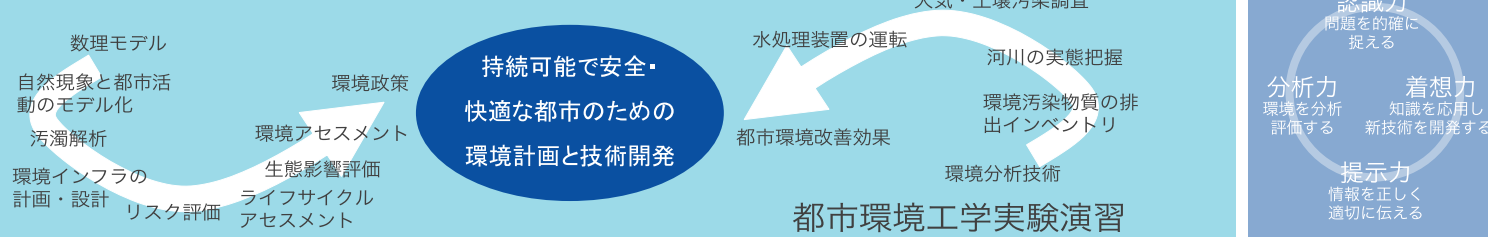
「都市」について深く考えることは、この「社会」について広く考えること。

特徴

- 都市工学科は東京大学で唯一、「都市」について専門的、総合的に教育、研究している学科です。
- 都市を支える「都市環境工学」と都市を構想する「都市計画」の二つのコースで構成されています。
- 分野別の「専門講義」と分野統合の「総合演習」で、体系的な知識と技術を身に付けます。
- 皆で集まって暮すかたち＝「都市」を考えることで、皆でつくりだすこの「社会」が見えてきます。
- 都市の「スペシャリスト」から社会の「ジェネラリスト」まで、幅広い人材を育成しています。

分野統合の総合演習

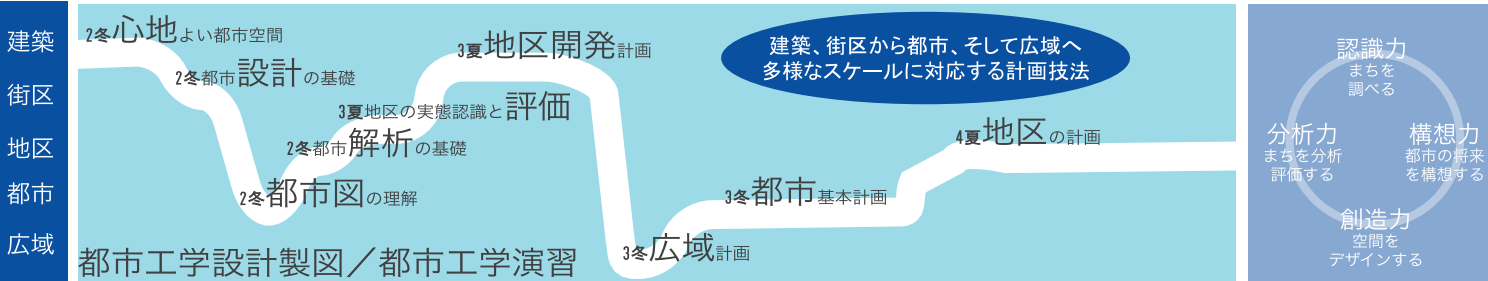
環境計画基礎演習／都市工学演習



分野別の専門講義

水質を把握し、改善する技術	2冬環境水質化学	3冬水質変換工学
微生物、生態系の機能を知る	3夏環境微生物工学	3夏生態学・生態工学
生物も物質も流れの場に存在する	3夏環境流体力学	3冬応用水理学 3冬水理・構造力学演習
環境を理解し数理的に解析する	3夏環境反応論	4夏環境システム解析
水と大気の現象を知る	3夏水環境学	3冬大気環境学
都市生活の重要なインフラ	3冬上下水道システム	3冬廃棄物管理
人の健康と生活環境の保全	3冬産業・生活と環境技術	4夏環境公衆衛生
環境問題を俯瞰する広い視点	2冬都市環境概論 2冬地球環境工学	
数理の基礎を身に付ける	2冬都市工学数理	3夏都市工学数理演習Ⅰ 3冬都市工学数理演習Ⅱ
都市と生活を科学せよ！	3夏地理情報システム論	3冬都市解析 3冬都市生活行動論
交通を予測し、計画する	2冬都市交通論 3夏都市交通システム計画	3冬都市交通施設計画
安全安心を学問する	3冬都市安全計画	
都市の基本は住宅	3冬都市住宅論	
都市から地区までの計画技法	2冬都市計画概論 3夏土地利用計画論	3冬市街地整備論 4夏緑地環境計画
創造と保全がデザインの両輪	3夏都市デザイン概論	3冬都市開発プロジェクト論 4夏都市保全計画
広域、国土、アジアへ広がる	3夏国土及地方計画	4夏国際都市地域計画論
経済、法律、社会を知る	3夏都市の行財政と法	3冬都市経済 4夏都市社会論

分野統合の総合演習



都市工学設計製図／都市工学演習

都市を支える

都市環境工学

カリキュラム

都市計画

都市を構想する

学生生活風景

演習・実験



大きな都市地図を囲んで、皆で具体的な都市の将来像を議論しています。



最新の機器を用いて、環境浄化微生物的な都市の将来像を議論しています。物の遺伝子解析を行っています。

見学・調査

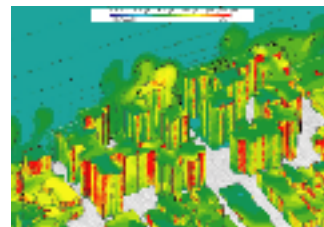


3年生の夏には、泊りがけで地方都市のまちづくりの現場を見学します。



環境問題は世界共通。海外で関係者にヒアリングする機会もあります。

成果物・作品



都市ヒートアイランドの環境シミュレーションの結果を表示しています。

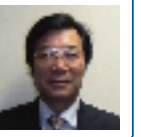


卒業設計では普通の机には乗り切れないほどの大きな模型を作成します。

各分野で活躍する卒業生たち

■温暖化対策の外交交渉を担当

竹本和彦（1974年卒/中央官庁）
温暖化対策には世界各国の協働が必要です。日本の対外交渉の責任者として、世界を飛び回りながら、持続可能な社会にむけた温暖化対策の枠組みづくりに奔走しました。



■バイオテクノロジーで社会に貢献

宮 晶子（1977年卒/環境装置メーカー）
環境を浄化する微生物の機能や動態はまだ十分にわかっていません。バイオテクノロジーを駆使して微生物のチカラを活かした水処理技術や環境浄化技術を開発し、社会に貢献しています。



■土壌汚染の浄化で安全な街を

浅田素之（1991年卒/建設会社）
都市の再開発に伴ってさまざまなところで土壌汚染が見つっています。効率よく汚染土壌を浄化する技術を開発し、安全で安心して暮らせる街づくりを支えています。



■途上国へ環境技術を移転する

松本重行（1993年卒/政府関係機関）
途上国では劣悪な環境の中で生活している人がまだ多くいます。これらの国々とパートナーシップを構築し、環境技術の移転や計画策定、施設整備を通して人々の生活水準の向上に尽力しています。



■逆都市化時代を展望する

大西 隆（1975年卒/大学）
都市における過密・高層化が繁栄だという幻想に、いつまで人々は惑わされつづけるのでしょうか。人口減少を逆手にとって、今こそ空間的・精神的な豊かさを実現するべく環境共生都市について研究しています。



■魅力的なまちを創る、市長

本多 晃（1971年卒/自治体）
首都圏の中で、都市と田園を組み合わせた魅力的なまちづくりに奮闘中です。首長として、国際学術都市の建設を推進し、ごみ処理問題や合併協議を取りまとめ、都市基盤という形に魂を入れていきたいと思っています。



■コーポラティブハウスの実現

宮本 愛（1997年卒/コンサルティング会社/NPO）
設計事務所勤務を経て、有限会社を設立しました。小規模の共同建替えやコーポラティブハウスに関するコンサルティングとともに、英国の開発トラスなどを題材に自立型まちづくりNPOの研究なども行っています。



■都市空間をデザインする

田中 互（1986年卒/設計事務所）
空間デザインを総合的にマネジメントする立場から、都市に新たな息吹を吹き込むプロジェクトに携わっています。六本木の東京ミッドタウン、名古屋のモータースパイルラタワーズなどを手がけてきました。



■事業者、行政、住民の連携

一村一彦（1977年卒/商社）
天王洲アイル再開発の協議会運営や大規模複合商業開発を担当してきました。事業者、行政、住民が連携しながら、個々の建物や地区を一体の都市として総合的に計画していくプロセスを支える仕事をしています。



■頭も手も足も動くコンサルティング

渡辺千賀（1990年卒/コンサルティング会社/NPO）
シリコンバレーにコンサルティング会社を立ち上げました。事業開発と戦略立案両方の経験を生かし、コンサルティング事業を展開する傍ら、NPOの代表として、日本人プロフェッショナルを支援しています。

